

町の交差点

寒

桂川町子ども会指導者連絡協議会 さも吹き飛ぶ面白さ！ “ドッチビー”

寒が戻った2月13日、日曜の朝。桂川東小学校体育館では、子どもたちの元気な笑い声が響きました。これは、桂川町子ども会指導者連絡協議会主催のドッチビー大会で、桂川小・東小合わせて40名の児童とその保護者が参加しました。前日からの雪の影響で、当初予定していた講師が来れないといったハプニングもありましたが、ピンチヒッターの花田道子さん（土師二）による、遊びもからめた準備運動やドッチビーのパス練習から試合まで大いに盛り上がりました。今後も桂川町子ども会では、子どもたちが楽しめる行事をどんどん計画していきたいと考えています。



▲ ドッチビーを投げる練習中の子どもたち（写真上）
ドッチビーは、柔らかい素材でできたフリスビーで、誰でも手軽に安心してできる遊びです。

長

桂川町体育指導委員会 三宅利夫さん 年にわたる活動の功績を称えて

桂川町体育指導委員会の三宅利夫 会長（土師四）が、1月29日、30日に沖縄県で開催された「第53回九州地区体育指導委員研究大会」において、功労者表彰を受賞されました（九州地区で116名、福岡県で25名、筑豊地区で3名が受賞）。受賞の感想を三宅会長にたずねると、「功労者表彰を受賞できた事は、光栄に感じます。今回の受賞は、常日頃より社会教育課の事務局の方々、他の体育指導委員の方々のご支援やご協力、また家族の理解があったからこそ頂けたものです。体育指導委員歴15年になりますが、その間にグラウンドゴルフやファミリーバドミントンなどのニュースポーツの普及を通じ、高齢者から子どもたちまで幅広く町民の皆さんの体力向上を目指してきました。今後もわくわくスポーツ体験塾などを通じて、子どもたちの体力向上に努めていきたいと思っております。ありがとうございました。」と熱く語られました。今後の更なるご活躍に期待します。受賞おめでとうございます。



▲ 感謝状を手にする原田塾長（写真右）と華道塾風景（写真左）

青

けいせん「夢・人・未来塾」 少年の健全育成を目指す活動に感謝状！

飯塚署は2月1日、交通安全活動や青少年の健全育成、暴力団排除活動などに貢献があったとして、飯塚署管内の5団体と9人に感謝状を贈呈しました。今回、桂川町で茶道、華道、料理、木工・手工芸、文化交流など、様々な体験を通して子どもたちの健全育成を支援している、けいせん「夢・人・未来塾」が選ばれ、原田宣次 塾長（豆田）が感謝状を受けました。感謝状を手にした原田塾長は、「夢・人・未来塾は、多くのボランティア指導員と、保護者の皆さんに支えられてできる取り組みなので、これからも皆さんと一緒に「桂川っ子」を育てていきたいと思っております。」と力強くも穏やかな笑顔で述べられていました。